



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. B 2. D 3. A 4. C 5. B

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. F

Match

 = umbrella  = sun  = cloud  = snowman  = rainbow  = lightning

Fill in the blanks

(1) morning (2) clouds (3) rain (4) forecast (5) chance (6) percent (7) umbrella

Maze — Secret word

SUNNY

解説 (Reading Check)

1. B 第1段落で、1875年6月1日に気象台ができたので So June 1 is Weather Day in Japan とあり、そのあとも6月1日に起きた出来事が続きます。
2. D 第2段落に on June 1, 1884, Japan got its first weather forecast とあります。1875年は気象台ができた年、1925年はラジオの年です。
3. A 第3段落に It gave the chance of rain as a number, like 30 percent とあります。テレビは1953年、コンピューターは1959年です。
4. C the wind was not steady and the weather could change easily とあるので、steady は「変わらない、一定の」という意味です。
5. B ソウタは The forecast says 40 percent chance of rain this afternoon と答えています。オリビアは空が青いと言っているので、今は降っていません。



Translations

和訳・全訳

Class _____ No. _____ Name _____

和訳（問題文）

- T/F 1. 1875年6月1日に東京で気象台ができた。
- T/F 2. 日本最初の天気予報は長い報告だった。（たった1文だった）
- T/F 3. テレビは1953年に天気を伝え始めた。
- T/F 4. 気象神社のいちばん大きなお祭りは12月だ。（6月1日）
- Tomorrow's weather will be _____ because _____. = 明日の天気は_____でしょう。なぜなら_____だからです。
- My favorite weather is _____. On days like that, I like to _____. = 私の好きな天気は_____です。そんな日は_____するのが好きです。

全訳（Reading）

1 1875年6月1日、東京に小さな気象台ができました。場所は、町の中心に近い赤坂でした。はじめは、たった1人がそこで仕事のすべてをしていました。彼は外国から来た専門家で、1日に3回、天気を調べていました。この気象台が、のちに気象庁になりました。だから6月1日は、日本の気象記念日なのです。

2 9年後の1884年6月1日、日本で最初の天気予報が出ました。それは、国全体でたった1文の短いものでした。風の向きは定まらず、天気は変わりやすい、という内容でした。ただし、たいていは雨だろう、と。人々は、東京の交番にはり出された紙でそれを読みました。

3 その後、天気予報はどんどん進歩しました。1925年にはラジオ、1953年にはテレビが天気を伝え始めました。1959年には、コンピューターが予報を手伝うようになりました。そして1980年6月1日、東京で新しい種類の予報が流れました。雨の降る見込みを、30%のような数字で伝えたのです。その日も、気象記念日でした。

4 東京には、天気の神社まであります。気象神社という名前で、いちばん大きなお祭りは6月1日です。最初の神社は、1944年に陸軍の気象の専門家たちが建てました。今では多くの人が訪れて、よい天気をお願いします。今度スマホで天気を見るときは、1875年のあの1人のことを思い出してください。

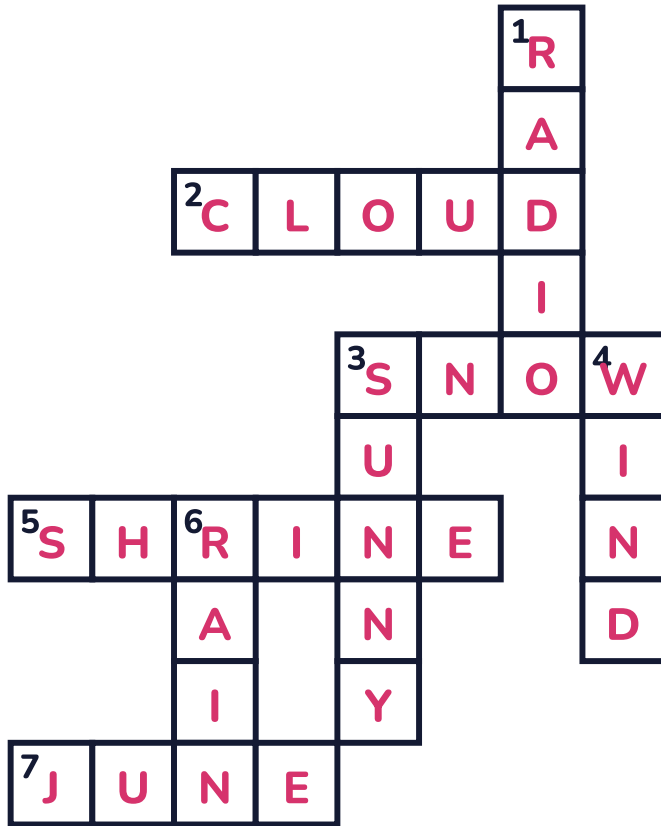


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

Crossword



Word Search



Maze

